# Point of note

## ■ 乳房再建術とは?

乳がんを摘出する際に失った乳房を再び形 成する手術のこと。体の別の部位から脂 肪や筋肉を移植する「皮弁法」、人工的 に乳房をつくる「シリコン・インプラント法」 などがあり、保険適用が拡大されている。 「乳がんの手術で乳房を失う」という絶望 感から女性を救う希望のひとつであり、患 者の QOL (生活の質) の向上にも役立っ ている。



乳房再建後の専門下着には女性が満足 のいくものが少なく、また「普通の可愛い 下着を身につけたい」という思いをも持っ ている患者も多い。



1センチ刻みで計測し、あらゆるサイズに対応可能。



大学病院との医療連携しで術後の生活をサポートする。





新作も随時登場するなど幅広いデザインから選べる。 乳房下の周径を正確に測るための「バージスメジャー」。

Canon-Chord

究「乳房再建後の患者にオ

ーダー下着

たのが同社と岡山大学病院との共同研 て半年後、店長となった矢先に始まっ 深さに惹かれて」と転職を決め、

は有用か」の検証だ。

乳房再建とは、

乳がん摘出手術を受けた女性患者が元

ように乳房を取り戻すための形成術

で「普通の生活に戻るために乳房再建

会社概要

ジャーは84サイズしかないのに比べて

ーダーなら3030サイズ、その奥

そし

「デューブルベ」だった。「一般のブラ

所 在 地:岡山県岡山市南区豊成 3-1-10 種:婦人下着小売業 業: 2014年6月 従業員数:1人

がワコールのセミオー

ダ

ブランド

次の職を模索していた頃に出会ったの

ケマネ

ージャ

として働いてい

た。

サロンでキャリアを重ね、

岡いずみさんは10年間エステティッ

乳がん手術後の女性たちを救う 「乳房再建術」。 大手下着メーカーと大学病院との 共同研究がきっかけで 乳房再建後でも安心して着用ができる セミオーダー下着を提案するカノン・コード。 美しい下着をつける喜びは 人生に向き合う糧となる。

るとも

われる乳がん。

女性の12人にひとり

Ó

割合で罹患す 早期発見に

よって高い確率で完治が見込まれる

# 「乳がん手術を乗り越えて前向きに生きるための乳房再建術。 好きな下着をつける自由が得られることで女性は輝けます」

行ったり、 者の方が会社員時代のア 思いのほか電話は鳴らず、戸惑った患 り創部にあたって痛いなどの苦痛を伴 は元の形に戻るが、 携を取るまでに事業は成長している。 紹介などにより県内外5つの病院と連 きていたことで安心しきっていたが、 登録も進めた。すでに人脈づくりがで 建後の下着の提案を専門的に行う 差別化として、 ことができた。 りながらワコー いのブラジャーをつけても脱げば乳房 レストカウンセラー」を創設し、 ことができた」 していたこともあった。 「時間があったおかげで融資相談会に のような状態のため、 岡さん曰く、 現在は、病院での実績や患者同士の より精緻な事業計画を練る 健常な女性がサイズ違

った患者に対する術後のケ 再建後の乳房は粘 形が変わった

# STEP2 事業スタート

ン・コード」に思いを込めて も愛される旋律のように

病院のバックアップもあり、 駐できないため、 これまでのように院内に常 医療連携をして乳房再 また下着メーカーとの ルとの販売契約を結ぶ 事務所を構え、 レスに連絡 個人であ 商標



カノン・コード 岡 いずみさん

下着メーカーの社員として大学病院と の共同研究に参加したことがきっかけ で、乳がん患者向けのオーダー下着 を取り扱う事業を開業。ブレストカウ ンセラーとして活動している。

ブレストカウンセラーを全国へ の知識と身体構造を熟知した

岡さんがこれほどまでに医師や患者 広

岡さんは笑う をやるためだったのかもしれない」と の女性に笑顔を与えるブレストカウン や計測の技術だけでできるものではな 転職のタイミング……すべて今の仕事 ともあるほどで、 を判断することができたのだ。特例と ろん、再建後の乳房を触るだけで状態 背筋を使用する再建手術の把握はもち 筋肉について学んでいた岡さんは、 実は、エステティシャンとして脂肪や から信頼されるのには理由があった。 して再建手術を見学させてもらったこ 。今後は育成にも力を入れ、 ブレストカウン セラー 「これまでの経験、 は下着の知識 乳が、

ーを全国に普及させるが目標だと

STEP3〜今後の展望

77 起こす! 50 - 地域を起こす創業企業 起こす! 50 - 地域を起こす創業企業 76

思いを聞いた看護師らの発案によ ることができない をしたのに、 した研究でもあった。 一生可愛い下着す う患者のけ

そして思いもよらない研究への

参

への転職

専用の下着」というカテゴリーに縛ら きな喜びだった。 れる必要がないことは患者にとって大 なら解決できた。また「乳がん手術後 不具合が生じる問題点もオーダー下着 下着を提案した。通常の下着であれば い、形・デザインともに上質なオーダ る患者の方々に対して丁寧に採寸を行 ルームにひとり常駐することに。訪れ くらい知識がありませんでした。 んは院内に設置されたカウンセリング しをするときかなと思って」と、岡さ ずっと女性相手に美の仕事をして 色々な経験をさせてもらた恩返 乳房再建って何? と で

ら、女性の象徴とも言える膨らみを失 ショッキングな宣告もさることなが

うことへの精神的苦痛が大きいのも特

徴のひとつである。

る「乳房温存術」があり、

がんという

乳頭や乳輪を残してがん細胞を切除す

て乳房を切除する「乳房全摘術」と、

乳がんの手術には、両胸筋を残し 外科的手術が基本的な治療法とな

のに時間はかからなかった。 カウンセリングを続けるためには独立 病院の医師や看護師たちであった。 ではない。誰よりも存続を望んだのは う!」と困ったのは岡さんや患者だけ れから相談する場所がなくなってしま リングルームの閉鎖が決定した。 ダー下着は有用である」と学会で発表 ぎた20 しか道はない」と、岡さんが決断する んな要望と使命感から「このまま下着 本格的な研究スタ 研究の終了と共に院内カウンセ 13年末。「乳房再建後の か ら3年が過 オ